



2025 年 1 月 発行
社会福祉法人 ありのまま舎
(障害者自立企画)

発行責任者 白 江 浩
編 集 佐 藤 環

〒982-8544

仙台市太白区西多賀 4 丁目 19-1

TEL 022 (243) 1300

<http://www.arinomama.or.jp>

E-mail houjin-arinomama@globe.ocn.ne.jp

1976 年 2 月 25 日 第 3 種郵便物認可 (毎週 4 回月・火・木・金曜日発行)
2025 年 1 月 10 日 発行 SSKO 通巻 11812 号

新年のご挨拶

社会福祉法人ありのまま舎 理事長 白江 浩



2025 年の初頭にあたりご挨拶を申し上げます。

毎年、同様のことで書き始めてきました。実は「おめでとうございます」という表現を避けてきたというのが正直な気持ちです。かつてお正月に、多くの友人や仲間（患者たち）が入院していた西多賀の筋ジス病棟に行くと、数人の人から「何がおめでたいの？」と言われました。ついつい口癖のように、お正月は新年を迎えられた慶びを「おめでとう」と表現してきたために、同様の挨拶を数年繰り返していました。友人たちの思いも様々ですが、変わらぬ病棟生活は、お正月も新年も変わりません。語り合う未来が見えない、明日が分からない中で今年の抱

負は「とにかく生きること」に集約されます。元日に面会に来る人もいるが少数で、友人たちのご家族は三が日は自宅で友人たちを除く家族で過ごされることが多かったようです。また、亡くなった友人への思いもあつたと思います。様々な思いの中で、自然な思いとして「何がめでたいのか」と問うことが、毎年の課題とも受け取れました。友人たち以外には、その頃も今も毎年「おめでとうございます」と挨拶しますが、するたびに思い出します。そこにもありのまま舎や私の原点があるのだと思います。

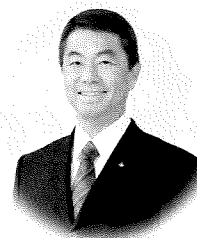
Covid-19 への対応に終始した日々から、以前とは違う以前に似た日常が始まって一年半がすぎました。コロナの脅威は不変でもその認識や対応は大きく変わりました。面会等施設への出入りは、2020 年当初の 1 か月を除いて禁止等はせずに、今日まで徐々に制限を緩和しながらやってきました。今年もよほどの変化がなければその方向で進むと思

います。昨年は施設職員の研究大会を仙台で行い、1000 名を超える参加を得て、無事終えました。事務局を担ったありのまま舎職員も含め東北六県五十施設職員の皆さんに改めて心から御礼を申し上げます。今年は、法人化して三十九年となります。節目の来年に向けての準備に合わせ、これまでの総括も行うことになると思います。昨年からは始まった新規事業「仙台市障害者基幹相談支援事業」も、引継ぎと初動体制から、独自の視点も加えた本格始動に入ります。医療型ショートの開設以外に新規事業の計画はありませんが、既存事業それぞれの課題と夢を検証し、より充実した支援に向けて、原点と初心と共に進みたいと思います。本年もよろしく願います。



新年のご挨拶

宮城県知事 村井 嘉浩



活躍をされ、私たち県民に勇氣と感動を与えてくれました。

明けましておめでとうござい
ます。新しい年を迎えるに当
り、皆様の御健勝と御多幸を心
からお祈り申し上げます。

昨年は、パリ2024オリ
ンピック・パラリンピックにおい
て本県ゆかりの選手が世界の強
豪を相手に銀メダル3個、銅メ
ダル1個を獲得する素晴らしい

新年のご挨拶

仙台市長 郡 和子



明けましておめでとうござい
ます。年頭にあたり、皆様のご健
勝とご多幸を心よりお祈り申し
上げます。

ありのままの皆様ににおかれ
ましては、日頃より障害のある
方々の心の支えになるとともに、
誰もが生きがいを持つて、自立
した地域生活を送ることができ

一方で、夏には記録的な大雨
や台風が続き、東北地方におい
ても河川の氾濫や土砂災害が発
生するなど、甚大な被害が生じ
ました。亡くなられた方々の御
冥福をお祈り申し上げますと

ともに、被災された皆様に改めて
お見舞いを申し上げます。
社会福祉法人ありのまま舎に

おかれましては、重い障害や難
病を抱える方々に対して、長年
にわたり手厚い支援を提供して
こられました。入居者や利用者
お一人お一人の思いに寄り添い

る社会の実現に大きく貢献され
ておりますこと、心より感謝申
し上げます。

昨年はパリオリンピック・パ
ラリンピックが開催され、本市
にゆかりのある選手が活躍する
など、市民の皆さまに多くの感
動と元気を届けてくださいまし
た。同時に本市が目指す「共生
のまち・共生する社会」の実現
に向けた機運も大いに高まった
ものと存じます。

近年、少子高齢化や核家族化
の進展、住民同士のつながりの
希薄化など、障害福祉を取り巻
く環境は日々変化しており、障

ながら、ニーズに沿ったサービ
スの提供に努めていただいてい
ることに深く敬意を表しますと
ともに、心から感謝申し上げます。

さて、県では、障害福祉施策
の基本方針を定めた「みやぎ障
害者プラン」や「宮城県障害福
祉計画」に基づき、障害を理由
とする差別の解消に向けた普及
啓発や相談支援などの取組を進
めるとともに、グループホーム
や就労支援事業所など地域にお
いて自立した生活を送るための
施設の整備をはじめとした、障
害福祉サービスの提供体制の整
備を計画的に推進するほか、発
達障害者支援センター等による

害のある方もない方も共に社会
の一員として生活することが
できますよう、様々な取り組み
が行われています。誰もが暮ら
しやすく、幸せを感じられる社
会の実現のためには、お互い理
解しあい、協力することが不可
欠でございます。

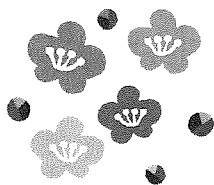
本市といたしましても、新た
にスタートした「仙台市障害者
保健福祉計画」及び「仙台市障
害福祉計画」並びに「仙台市障
害児福祉計画」に基づき、仙台
国際ハーフマラソン大会の開催
をはじめとした障害者スポーツ
の裾野の拡大や、社会参加の充
実、障害や障害のある方に関す
る市民の皆さまの理解啓発を進

発達障害児者への支援や医療的
ケア児等相談支援センターにお
ける医療的ケア児やその家族へ
の総合的な支援、ひきこもり地
域支援センターにおける当事
者・家族支援や関係機関への後
方支援などに取り組んでいると
ころです。

今後とも、貴法人をはじめ、
市町村や関係団体等と連携しな
がら、障害の有無にかかわらず、
誰もが生きがいを実感しながら
ともに充実した生活を送ること
ができる地域社会の実現を目指
して障害福祉施策に取り組んで
まいりますので、より一層の御
理解と御協力をお願い申し上げ
ます。

め、相互に尊重しあう共生社会
を目指し、障害のある方の自立
と社会参加を支援する施策を一
層推進してまいりますので、引
き続き皆様のご理解とご協力を
賜りますようお願い申し上げま
す。

本年も、ありのままの活動
の場が更に広がり、皆様にとり
ましても幸せな一年となります
ようご祈念申し上げます。



医療法人社団 静実会

【法人理念】「やさしさと気配りをもって、赤ちゃんからお年寄りまでを診る地域の家庭医を目指します。」を念頭に
「住み慣れた町で、なじみの関係を大切にその人らしく自由に生活していただく」を推進します。

地域連携室 TEL: 022-796-6590 FAX: 022-796-6538

ないとうクリニック(内科・小児科・リハビリテーション科・訪問診療・通所リハビリ)

TEL: 022-281-5490 FAX: 022-281-5491 (ないとうクリニック)

TEL: 022-796-6943 FAX: 022-796-6944 (通所リハビリ)

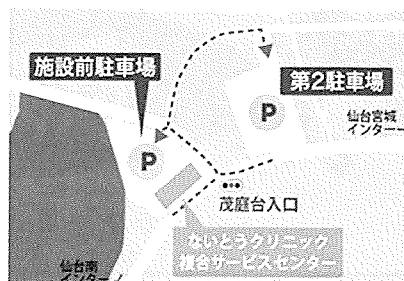
ないとうクリニック訪問看護ステーション

TEL: 022-796-9320 FAX: 022-796-9321

かがやき TEL: 022-796-6957 FAX: 022-796-6958

ないとうクリニック居宅介護支援事業所

TEL: 022-796-1871 FAX: 022-796-1872



【ありのまま舎からのお願い】

社会福祉法人においても物価高騰が施設運営に大きな影響を与えています。

太白ありのまま舎や亘理ありのまま舎では給食の材料となる食材や特にお米の値段が大きく上がりました。各施設の修繕等は資材や部材の高騰、職人さんの人件費で以前より修理代に費用がかかっています。10月からの郵便送料の値上げも負担となっており、少額の切手を組み合わせながら発送を行っています。

ぜひ様々なかたちで活動継続のためのご支援をいただけましたら幸いです。

1. ご寄付のお願い

- ◆法人または各事業所（自立ホーム・太白ありのまま舎・亘理ありのまま舎）へのご寄付でも構いません。具体的な用途などあればお知らせください。
- ◆会報「自立」に同封している郵便振替用紙をご活用ください。または直接お電話いただいても構いません。
- ◆寄付控除または税額控除の対象になります。

2. 未使用切手、書き損じはがき募集

- ◆未使用切手は通信費として活用します。
- ◆書き損じはがきは郵便局で新しいはがきと交換して使用します。



3. ありのまま舎後援会員募集

- ◆ありのまま舎の活動を継続的に支えて下さる会員の皆さんを募集しています。
- ◆年会費（年 1 回）を頂戴しています。
- ◆毎年 3 月 31 日に決算を行い、ありのまま舎に寄付をします。（令和 5 年度は約 200 万円）
- ◆関心のある方、ご質問などお気軽にお問合せ下さい。

お問合せ先 022-243-1300
ありのまま舎事務局へ



新年のご挨拶

亘理町長 山田 周伸

明けましておめでとうござい
ます。

年頭にあたり、皆様には輝かし
い新春を健やかに迎えのこと
と心からお慶び申し上げます。

社会福祉法人ありのまま舎に
おかれましては、新型コロナウイ
ルスの流行から 5 年が経過し、入
所者それぞれの生活が新型コロナ

ナウイルス流行前に戻りつつあ
る状況となり、日頃からの感染
対策に努められながら、一人ひ
とりに寄り添った支援をいただ
いていることに、心より感謝申
し上げます。

「亘理ありのまま舎」におかれ
ましては、地域共生社会の実現
に向け、住み慣れた地域で、様々
な課題を抱えた障がいのある方
の相談を包括的に受け止め、誰
もが安心して生活できる地域福
祉の推進を担う場として、大き
な役目を果たしていただいてい
ることについて、重ねて感謝申
し上げます。

さて、本年は、昭和 30 年 2 月
1 日に亘理町・荒浜町・
吉田村・逢隈村が合併して
亘理町（人口 28,700 人）
となった 70 周年の節目の年を迎
えます。町としましては、多数の
応募の中から決定しましたキャ
ッチフレーズ「ずっと亘理、未来
にわたり」を掲げ、町制施行 70 周
年記念式典を挙げるほか、1 年
を通して各種記念行事を実施し、
皆様とともに祝いし、町の伝統
や魅力を再認識する 1 年にして
いきたいと考えております。

また、令和 6 年は「亘理町障が
い者プラン」の改訂を行い、本町
の障害福祉施策の新たなスター
トの年でもございました。本年に
おきまして、『みんな えが
お』を基本理念に、自立した生
活を支援する福祉の充実や、生
きがいを持った心豊かな暮らし
の推進のため、今後より一層
各種施策に取り組んでまいりま
す。誰もが自分らしく生きられ
る社会の実現に向けて、引き続
き、ありのまま舎の皆様のお力
添えを賜りますようお願い申し
上げます。

結びに、本年も皆様にとつて、
ご健勝で、幸多き一年となりま
すようお願い申し上げ、新年の
あいさつといたします。

フラワー 虹の丘本店は新店舗にて元気に営業中！

スマホで簡単予約♪

モバイルオーダーはじめました→



ご来店やドライブスルーでお受け取りの
ご注文をスマートフォンで簡単にご予約
いただけます！

 FLOWERED
花のフラワー

虹の丘本店 仙台市泉区虹の丘4-14-1
泉中央 SELVA 店 仙台市泉区泉中央1-4-1
北仙台店 仙台市青葉区昭和町5-42

TEL022-375-4411
TEL022-371-0311
TEL022-728-4411

新年のご挨拶

ホームケア仙台ありのまま舎リビン
グセンターホーム長 佐藤 環

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。昨年も入居者、スタッフがコロナやインフルエンザに感染する方はなく過ごすことができました。

昨年 4 月から法人の感染症対策が一部緩和となり、ご友人と会う機会が増えた方、就労を始められた方、通所の回数を増やされる方など今まで積極的になかったことを実現される方が多くおられました。経験を積むことで選択肢の幅が広がり、すぐにではなくても自分で考えて少しずつ前に進まれる姿があります。

今年はさらにひとりひとりのニーズをつかみながら、グループホームを活用し自分のやりたいことが実現できるよう、様々な情報提供やホームのできるサポート、相談対応などを行い、その方の希望を後押しできる役割になつていきたいと思ひます。自分がやりたいことを実現することで日常生活に活気のあるそれぞれの生活を送ることができるようになり添つてきたいと思ひます。本年もよろしくお願ひいたします。



新年のご挨拶

サポートケア仙台ありのまま舎
マネージャー 齋藤 崇樹

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

今年の事業運営についても、これまでの継続となりますが、ありのまま舎の各事業所をご利用いただいている入居者、地域で生活されている生活介護事業や短期入所事業を利用いただいている方、地域の社会資源を活用して生活している方への計画相談に、着実に取り組んでいきたいと思ひます。

計画相談の新規ご依頼を頂くことが少なくない状況ですが、期待に応えられない状態が続いており心苦しく思ひます。一方で仙台市においても計画相談のセルフプラン率が高い状態で、相談支援専門員が一人ひとりにしっかりと寄り添うことができていないことも地域の課題としてあります。

ありのまま舎では仙台市障害者基幹相談支援センター委託業務を昨年 10 月より受託し運営しており、人材育成や事業所支援を柱の一つとしており、当事業所のみが抱えている状況ではないこととの課題認識の中で補完し合い運営にあたつていきたいと思ひます。

今年もご支援の程どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

新年のご挨拶

難病ホスピスケア太白ありのま
ま舎施設長補佐 嶺岸 智

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。旧年中は多くの皆様方からのご支援、ご指導を賜り深く感謝申し上げます。昨年は新年早々、能登半島で大きな地震があり、改めて災害の怖さ、恐ろしさなどを感じさせられる年となりました。またコロナウイルスが季節性インフルエンザと同じ 5 類感染症に移行し、徐々に入居者、利用者、職員の活動も戻りつつある 1 年になったと思ひます。

そのような中、仙台において障害者支援施設の全国研究大会が開催され、東北 6 県の仲間たちと実行委員として全国から多くの仲間をお迎えすることができました。

入居者や利用者の重度化・重症化が進む中、年々災害対策や感染症対策など、より一層危機管理に対する備えや心構え、つながりや、助け合いなどが大切であると強く感じられます。

今年も改めて気を引き締めつつ様々な繋がりや協力、感謝の気持ち大切に、入居者・利用者・ご家族に寄り添いながら、皆様の生活と活動の充実を図ることができるよう取り組んでいきたいと思ひます。又さらに職員も健康で楽しく充実した生活が送れるよう一緒に歩んで行ければと思ひます。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

新年のご挨拶

チャイルドケア仙台ありのま
ま舎保育園 園長 春日 麻里

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。旧年中は多くの皆様方からのご支援、ご指導を賜り深く感謝申し上げます。

年末年始はご家族で楽しく温かに過ごせましたでしょうか。休み明けの子どもたちは少し寂しそうですが、ご家族で過ごした満たされた様子が伺えます。今年は巳年です。巳は蛇を象徴し、脱皮による再生や変化の意味を持つため、成長をさらに安定したものへと育てていく年とされています。子どもたちは見た目には分かりにくいですが日々少しずつ成長しています。

今年はずれぞれ、ぐんと成長がみられる年齢です。情緒不安定になることもあり、お母さんお父さんもちよびり悩むこともあるでしょう。でも一時です。今はそういう時と諦めると安定するのも早い傾向にあります。子どもたちがどんな成長を見せしてくれるのか楽しみに、私たちと一緒に見守つていきますのでゆつくり寄り添つていきけるといいですね。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。



新年のご挨拶

サポートケア名取ありのまま舎
センター長 熊谷 経子

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年は職員の人事異動があり新しい職員が入職したり、私自身も他部署との兼務となつたりと下半期は慌ただしい数か月となりました。そんな中、ある研修会での実践報告の依頼を受けました。資料を作成しながら自身の実践を振り返る中で、相談支援に従事したばかりのことを思い出しました。当時、同じ職場の先輩から、「ケースから学べ」とよく言われていたのですが、振り返るとその時は深く理解できていなかったことに気づきました。そして資料を作成する中で、ケースから学ぶというのは、「相談者さんの思いをしつかり聴くこと」、「相談支援の中でうまく進んだこと・進まなかったことを振り返り、次に活かすこと」だと整理でき、これはそのまま「意思決定支援」や「ケアマネジメントの視点」に繋がるものだったのだと気づくことができました。

新たな年の始まりとともに、相談支援の基本を改めて意識し、ケースから学んでいけるよう努めてまいりたいと思ひますので、引き続きのご支援のほど、よろしくお願ひいたします。

新年のご挨拶

サポーターケア県南ありのまま舎
センター長 齋藤栄樹

新年を迎え、謹んでご挨拶を申し上げます。

昨年一年間もご利用いただき、中で相談等に寄り添いながらお付き合ひさせていただきました。その活動の一旦は会報の中でも触れさせていただいた通りですが、今年も引き続き微力ながらお手伝いをさせていただきますと思います。

昨年は新型コロナウイルスが5類に移行したことで、基本的には制限なく直接対面での取り組みができました。対人関係に関する悩みをはじめ、生活、就労、生活の場確保、日中活動や余暇に関すること等を多く寄せいただきました。必要と思われる事業所の見学を一緒に行ったり、話し合いの場づくりを開催し、関わる方と一緒に考えたりといったことをさせていただきました。今年も変わらずその役割を果たしていきます。

現在、岩沼市から相談支援事業の委託業務を受けて、基本相談支援を大きな役割として運営しておりますが、4月以降その形が少し変化する予定です。3月号で改めてお知らせいたします。

今年一年も地域に根差した相談支援を展開して参ります。

新年のご挨拶

サポーターケア亘理ありのまま舎
基幹相談支援センター
センター長 佐々木 晃

明けましておめでとうござい

ます。昨年は職員の異動もあり、何かとバタバタした一年でした。私も異動し、間もなく一年が経とうとしています。基幹相談支援センターの職員として分らないことばかりでしたが、一年を振り返ってみると、様々な事業に携わる機会がありました。事業としては、自立支援協議会の事務局、支援者及び町民向け研修会の開催などがありました。いずれもテーマを決めて、日程や会場などを調整し開催してきました。自立支援協議会も事務局の打合せを経て、開催日時及び会場の調整などを行います。仕事の内容としては、地味なものが多いのですが、個人的には、とても勉強になるものでした。

個別の支援については、クライエントの希望を確認しながら関係機関におつなぎしていく、一次相談窓口業務を行ってきました。初回の面談の中でクライエントやご家族のご希望をしっかりと聞き取ってきました。今年は、年度末に向けて、気を引き締めながら、さらに業務を効率的に行えるよう精進して参りたいと思います。本年もよろしくお願ひいたします。

新年のご挨拶

難病ホスピスケア
亘理ありのまま舎
センター長 金子 仁

新年あけましておめでとうござい。難病ホスピスケア亘理・アクティヴィティケア県南は3月で開所から6年目を向かえる事となります。

入居者の方々は年月の経過と共に緩やかに病状の進行、ADLの低下がみられており、嚥下や栄養状態から胃ろうからの経管栄養が必要な方も増えてきています。今後もお一人一人の日々の状態を良くみて、必要なサポートを行っていきたく思います。

短期入所については、現在は月12名強の方がご利用いただいています。新たな利用のニーズはありますが、希望される方の状態と自分たちの受け入れの能力を見極めながら進めていきたいと考えています。

アクティヴィティケア（日中活動）については、看護師も増員となり人工呼吸器を使っておられる方の日中の受け入れを進めています。必要なケアの把握・ご家族との連携を図り、安心安全に利用して頂けるように準備を行っていきます。

地域生活支援拠点として求められる在宅支援、24時間体制での医療的ケアの方の受け入れ・移動支援の提供等取り組むべき事は多くありますが、足元を見て一歩一歩本年も歩んでいきたいと思っています。

【西多賀エリア】

ホームケア仙台クリスマス会

12月24日（火）

ホームケア仙台で今年も「クリスマス会」を行いました。

準備では入居者の方にクリスマスツリーや会場の飾りつけをお手伝いを頂き、折り紙で作った手作りのサンタクロースなど、素敵なクリスマスツリーを飾ることができました。

今年もさとう宗幸さんからクリスマス会の歌とメッセージを込めた映像をいただき、宗幸さんが歌う「青葉城恋唄」や「きよしこの夜」を皆さんで聞くことができ、大きな拍手が寄せられていました。

その後、乾杯の後の食卓では、サンドイッチと手巻き寿司、ケーキを用意し、入居者の方々と共に食事を楽しみ、おいしくいただきました。

ありのまま舎に関する「OXゲーム」を行い、8月に入居者された方の趣味や好きな食べ物、クイズ形式で質問したり、ホームの隠れた秘密をクイズにしながら、時々笑いもあり楽しい時間を共に過ごすことができました。

2024年を振り返り、ホームではコロナやインフルエンザに感染した方はなく、過すことができましたこと、多くの方に支えていただき、過すことができたに感謝したいことをお話しさせていただきました。

楽しい声や笑顔が溢れ、楽しいクリスマス会になりました。

（佐藤環）



食事会の様子



2024年もありがとうございました

「ご支援頂きありがとうございます」
「ございました(敬称略)」

【書損じはがき等】

24 11/29 ~ 12/20

(仙台市) 匿名の方々

(鈴木一彦)

【バザー提供】

24 12/1 ~ 12/21

(川尻誠)

【バザー開催日のご案内】

《2025 年 2 月》

4 日(火) コークベニマル鉤取店

6 日(木) ヨークマルシエ大和町店

11 日(火) ヨークベニマル南吉成店

13 日(木) 鶴ヶ谷生鮮いちば

18 日(火) ヤマザワ茂庭店

22 日(土) ありのままショップセール

(仙台ありのまま舎)

25 日(火) 袋原(向日葵ライフ

サポートセンター)

27 日(木) 鶴ヶ谷生鮮いちば

【ボトルカンパ】
24 11/29 ~ 12/20
フレッシュフードモリヤ
沖野店(若林区)

28, 888 円

お店をご利用されている地域の皆様よりの温かなお気持ちを持ち、一杯になったカンパボトルから感じる事ができました。プロマート今泉店

(若林区) 11, 993 円

一般的なお店とは一味違う商品が取り扱われており、見ているだけでも大変楽しくなるお店です。ボトルを設置頂いておきます事を大変嬉しく思います。



【ありのまま舎ホームページ】

当舎ホームページの QR コードです。各事業所の施設紹介を掲載しています。出版物の紹介、ご支援いただきたい内容なども掲載しています。ぜひご活用ください。



「ご協力ありがとうございます」
「ございました(敬称略)」

【本部】

◆会報発送のための帯封の糊付けを、仙台西高等学校 JRC 有志・東北学院榴ヶ岡高等学校有志・個人の皆様にお手伝いいただきました。

◆会報の折り込みは、自立ホーム入居者有志の皆様、体調をみながらお手伝いいただいています。

◆バザー会では、各会場でコロナ感染症予防に気を付けながらお手伝いいただいています。ショップセールの会場でも、開始準備や片付け等のお手伝いいただきました。

【太白ありのまま舎】

◆茂庭台ボランティアグループの皆様による「気ままに書く会(書道)◆宮城県車いすダンス協会様による「車いすダンス」など、基本的な感染対策を講じながら、活動の制限緩和をしていきたいと考えております。

2025 年を無事に迎えまして、今年もさまざまな感染症のニュースを目にすると思います。が、何事にもチャレンジしていく姿勢を持ち、新しいことへの探求心を持ち、学び多き一年でありたいと思っております。皆様、ご指導宜しくお願い致します。(遠藤寿子)

ありのまま舎後援会(敬称略)

24 11/20 ~ 12/30

「ありのまま舎運営協力寄付金」
(敬称略)

24 11/2 ~ 11/30

(事務局 佐藤環)

【自販機販売設置支援】

◆サントリーブバレッジ

11 月分の売上の一部をご寄付頂きました。

こくみん共済 coop

宮城推進本部 1, 376 円

ありのまま舎(自立ホーム・太白ありのまま舎・サポートケア

県南・亘理ありのまま舎) 5, 690 円

【ショップ提供】

24 12/25 ~ 27

(栗原市) (有) アルコン

(東京都) マインドウェイブ